

iPad を使った授業実践

輪島市立町野小学校 寺井 美夏

1 単元名

「もうすぐ6年生！デジタル紙芝居で下級生に読み聞かせしよう！」（小学校5年国語 光村図書）

2 単元の目標

- ・興味関心を持って紙芝居作りに取り組もうとしている。（国語への関心・意欲・態度）
- ・文章全体の構成の効果や表現の効果工夫して物語を書くことができる。（書くことイ・オ）
- ・書いたものを発表し合い、表現の仕方や内容について助言し合うことができる。（書くことカ）

3 iPad を活用するねらい

- （1）「作りたい！」「伝えたい！」という学習意欲の向上とその保持を図る。
- （2）動画撮影や互いの読み聞かせを行うことにより、学び合いを促進する。
- （3）写真撮影や画像管理をすることで、自ら判断し活動する主体的な学びの場を作る。

4 単元計画と評価計画（総時数6時間）

次(時数)	主な学習の流れ	iPad
一（1）	〈デジタル紙芝居ってどんなもの？〉 ○指導者が作ったデジタル紙芝居の読み聞かせを聞く。 ○1～3年生に読み聞かせることを目標に学習計画を立てる。	○
二（2）	〈イメージマップで想像を広げよう〉 ○教科書の写真から1枚選び、イメージマップを書いて想像を広げる。	
	〈イメージマップをもとに物語を書こう！〉 ○イメージマップの言葉をもとに、想像を広げて物語を書く。	
三（3）	〈デジタル紙芝居のイメージをつかもう！〉 ○物語のイメージ（出来事や事件、登場人物、場所、時）を決め、イメージマップを書いて想像を広げる。 ○物語の構成を決める。 ・始まりー事件のきっかけー事件ー山場ー結果 ・始まりー事件ー人間関係の変化ー結末 ・現在ー過去ー現在 など	
	〈デジタル紙芝居の撮影をしよう！〉 ○物語に書くと決めた学校内の場所、物、人を撮影し、iPad本体に保存する。	○
	〈撮影した写真にぴったりの物語を書こう！〉 ○構成や表現に気をつけて、撮影した写真にふさわしい物語を書く。 ○書いた物語を友達と読み合い、助言し合う。	



	〈相手に伝わる読み聞かせか確認しよう！〉 ○ペアで読み聞かせを撮影し、声の大きさや抑揚、速さについて助言し合う。 ○グループで自分の書いた物語を読み聞かせし合い、助言し合う。	○
朝読書	〈1～3年生に読み聞かせしよう！〉 ○グループにわかれて、デジタル紙芝居で読み聞かせを行う。 ○低学年から、読み聞かせを聞いた感想をもらう。	○

5 iPad を活用した授業実践の考察

(1) 成果

成果は以下の三つである。一つ目に、学習意欲の向上である。デジタルカメラで撮影したものを紙媒体に印刷するのではなく、iPad を使用したことで、写真の修正や編集、撮り直しが容易であった。児童一人ひとりが納得できる作品作りにつながり、高い学習意欲が保持された。

二つ目に、学び合いの促進である。読み聞かせを撮影した動画を互いに見た児童の感想には、「自分の声が思ったより低くて聞こえにくい」、「〇〇さんは、声に気持ちがこもっていて物語もわかりやすい」などがあった。このように、客観的に自他の話し方を振り返るために有効であった。また、ビデオカメラでなく iPad は操作方法がわかりやすく、スムーズにペア学習を進めることができた。

三つ目に、主体的な学習の場づくりである。授業は単元を通して、ペアで同じ iPad を使用した。本体に各自のフォルダを作成し、写真の管理を行った。フォルダ内に、必要だと思う場面を撮影・保存したり、不要な画像を自ら判断し削除したりするなど主体的に学習する様子が見られた。また、読み聞かせは、朝読書の時間に 1～3 年生の教室にわかれて行った。自分で作った紙芝居を、自分で操作し発表することができ、達成感も得られたと考える。

(2) 課題

今後に向けた課題は以下の二点である。一つ目に情報を共有する時間の不足である。ペア学習やグループ学習で助言し合う時間は多く設けたが、物語の表現や構成の工夫、児童が書いたイメージマップの良い点を学級全体で共有することができればよかった。

二つ目に、iPad の操作方法についての指導時間である。本学級は、iPad の使用経験が有る児童が多く、操作方法の指導時間はほとんど必要がなかった。しかし、iPad を使用したことがない児童が多い場合には、操作方法を指導する時間を授業外で確保することが必要である。

本実践は ICT 機器の活用について改めて考えるよい機会となった。タブレット端末の使用は、利便性や新しさという点で児童の興味を得られやすい。一方で、表面的には活発に学習しているように見える危うさがある。従来通り、発問や手立ての充実は不可欠である。どの場面で、どの様に使用することが「自ら学ぶ力」を身に付けることに有効なのか吟味する必要がある。